【受験願書の入力例】

※入力事項に不備がある場合は誤った情報が入力されたり，受験できなくなる場合がありますので，入力が終了しましたら，必ず入力事項に誤りがないか再度確認してください。
※最終的な入力が終了した段階で画面下「保存」をクリックします。

氏名

氏名を入力してください。上欄には読み方を全角，カタカナで入力してください。
漢字氏名は，戸籍等に基づいて正確に入力してください。
なお，オンライン申請に当たり，入力可能な文字は，ＪＩＳ（日本工業規格）第２水準までの漢字となっており，それ以外の文字（いわゆる外字等）については，ＪＩＳ第２水準までの漢字に置き換えて入力してください。
受験者への通知，官報公告等において，JIS第２水準までの漢字又はカタカナ等で表記する場合があります。

旧氏名

次のいずれかに該当する場合は，旧氏名及び変更の年月を入力してください。
氏名変更等の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）を別途郵送により提出してください。
ア　過去に司法試験，平成１６年度以降に実施された旧司法試験第二次試験又は司法試験予備試験に出願した方で，最後の出願時の氏名と現在の氏名が異なる場合
※「出願した方」とは，実際に受験していない出願のみの方も含みます。
イ　法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願した方で，法科大学院において使用していた氏名と現在の氏名が異なる場合

本籍地又は国籍

該当する本籍地を選択してください。なお，外国籍の方で「その他」を選択した方は，「国籍名」欄に国籍名を入力してください。

生年月日

「元号」欄には該当する元号を選択し，「年」「月」「日」欄にはそれぞれ該当する算用数字（入力数字が１けたの場合は先頭に「０」を付与）を入力してください。

住民票コード

【住基ネットに参加している市区町村の場合】
各市区町村から配布された住民票コード（11桁）を入力してください。住民票コードを記載した場合は，住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）による確認を行いますので，住民票の提出は不要です。ただし，住基ネットによる確認を希望しない場合は，本欄には何も入力せず,必ず住民票を別途郵送により提出してください（戸籍抄本等を提出する場合は,住民票の提出は不要です。）。
なお，住民票コードを失念された方は，確認方法についてお住まいの市区町村にお問い合わせください。
【住基ネットに参加していない市区町村の場合】
本欄には何も入力せず，必ず住民票を別途郵送により提出してください。

法科大学院修了者（法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する者）

※　「受験資格」欄に「法科大学院修了」又は「法科大学院修了，予備試験合格」を選択した方のみ入力
法科大学院名，修了・修了見込の別及び既修者コース・未修者コースの別を入力します。法科大学院コードは【法科大学院コード表】から選択して入力してください。
「既修・未修欄」は，既修者・未修者コースの別を下記分類に従って選択して入力してください。
既修者コース-法学部系　：法学部系学部の卒業で，法科大学院の既修者コース
既修者コース-非法学部系：法学部系学部以外の学部の卒業で，法科大学院の既修者コース
未修者コース-法学部系　：法学部系学部の卒業で，法科大学院の未修者コース
未修者コース-非法学部系：法学部系学部以外の学部の卒業で，法科大学院の未修者コース

予備試験合格者（司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する者）

※　「受験資格」欄に「予備試験合格」又は「法科大学院修了，予備試験合格」を選択した方のみ入力
「最終学歴」欄から該当する最終学歴を選択し，「卒業中退年月」欄に卒業等の年月を，「学校・大学・法科大学院名」欄に学校名を入力し，「卒業・修了・中退・見込」欄から卒業等の別を選択してください。
次に，法科大学院修了，在学又は中退の方のみ，「法科大学院修了中退年月」欄に修了等の年月を，「法科大学院コード」欄に法科大学院コードを入力し，「既修・未修」欄から既修者コース・未修者コースの別を，「法科大学院修了等」の欄から修了等の別を選択してください。
なお，受験時ではなく出願時を基準とします。
法科大学院コードは【法科大学院コード表】から選択して入力してください。
既修者コース・未修者コースの別は法科大学院修了者と同様に選択して入力してください。

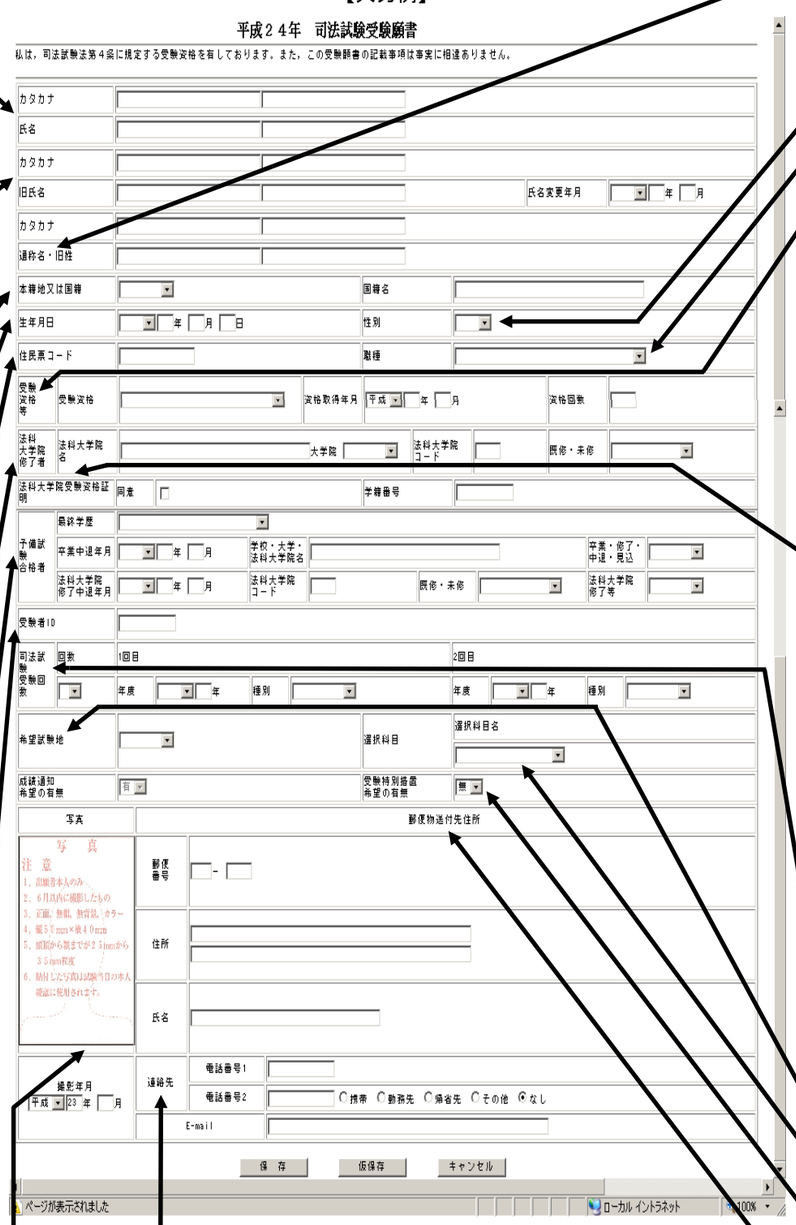
受験者ID

「受験資格確認通知書」（過去の司法試験の受験票とともに送付）又は平成20年以降の司法試験成績通知書に記載されている「受験者ＩＤ」を入力してください。
旧司法試験若しくは司法試験予備試験において受験者ＩＤを取得している方で，過去に司法試験に出願したことのない方，又は，司法試験，旧司法試験若しくは司法試験予備試験において受験者ＩＤを取得している方で，前回司法試験に出願したときと異なる受験資格で出願する方は，取得している受験者ＩＤを入力してください。
司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方（「受験資格等」欄に「法科大学院修了見込，予備試験合格」を選択した方を含む。）は，司法試験予備試験において取得した受験者ＩＤを必ず入力してください。なお，受験者ＩＤが不明な場合は司法試験委員会に確認の上，入力してください。

写真貼付欄

申請書の添付書類（申請メニューから「添付書類」をクリック）として写真データ（JPEGイメージファイル）を添付します。
写真の規格は次のとおりです。
１　縦長（横：縦＝１：１．３）
２　ファイル名（PHOTO.jpg）
３　ファイルサイズ（250Kb程度）
４　脱帽・正面向・上半身像で背景が無地のもの
５　受験時に眼鏡を使用する場合は眼鏡をかけて撮影したもの
６　カラー写真
７　出願前６月以内に撮影したもの
※　受験写真として不適当なものは受理しません。

【入力例】



通称名・旧姓

次に該当する場合は，使用を希望する通称名又は旧姓（戸籍上の旧氏名）を入力してください。
ア　日本国籍を有しない方で，通称名による受験を希望する場合
イ　旧姓（戸籍上の旧氏名）による受験を希望する場合(氏名変更等の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）を別途郵送により提出してください。)
※　通称名又は旧姓による受験を希望した場合は，受験者への通知(受験資格確認通知書を除く。)，官報公告等における氏名は通称名又は旧姓となりますが，合格証書については戸籍等に基づく氏名が記載されます。

性別

該当する性別を選択してください。

職種

該当する職種を選択してください。

受験資格等

【受験資格欄】
今回の出願の根拠となる受験資格を選択してください。
なお，法科大学院課程修了と司法試験予備試験合格の両方の受験資格を取得している場合は，いずれの受験資格に基づいて出願するかを選択してください。平成２３年司法試験予備試験に合格しており，かつ，法科大学院課程修了見込者で，平成２３年度中に法科大学院課程を修了したときは法科大学院課程修了の受験資格に基づき，同課程を修了できなかったときは司法試験予備試験合格の資格に基づき受験することを希望する場合は，「法科大学院修了，予備試験合格」を選択してください。
ただし，過去に司法試験を受験した方は，その受験に係る受験資格について司法試験法第４条に定める期間を経過しない場合は，他の受験資格で受験できません（受験案内１２ページ「参考２　受験資格」を参照）。
【資格取得年月欄】
今回の出願の根拠となる受験資格を取得した年月を入力します（法科大学院修了者は，法科大学院の修了年月を入力してください。）。なお，「受験資格」欄において，「法科大学院修了，予備試験合格」を選択した場合は，法科大学院修了見込年月を入力します（司法試験予備試験合格の年月は入力しません。）。
【資格回数欄】
「資格回数」欄には，今回の出願の根拠となる受験資格と異なる受験資格で司法試験を受験したことがない場合は「１」を，今回の出願の根拠となる受験資格で司法試験を受験したことがある場合には「２」を記入します。なお，「資格回数」欄に入力する回数は，司法試験を受験した回数ではありません。

※　平成24年3月31日までに法科大学院の課程を修了する見込みの方（出願時点では受験資格を有しないが，平成24年3月31日までに法科大学院の課程を修了する見込みの方)は，オンライン申請はできません。

法科大学院受験資格証明

※　「受験資格」欄に「法科大学院修了」又は「法科大学院修了，予備試験合格」を選択した方のみ入力
【受験者ＩＤを入力した場合】
受験願書の「受験者ＩＤ」欄に「受験資格確認通知書」(過去の司法試験の受験票とともに送付)又は平成２０年以降の司法試験成績通知書に記載されている「受験者ＩＤ」を入力した場合，本欄への入力は不要です。
なお，旧司法試験若しくは司法試験予備試験において受験者ＩＤを取得している方で，過去に司法試験に出願したことのない方，又は，司法試験，旧司法試験若しくは司法試験予備試験において受験者ＩＤを取得している方で,前回司法試験に出願したときと異なる受験資格で出願する方は,取得している受験者ＩＤを入力し,次の【受験者ＩＤを入力しない場合】を参照の上，手続を行ってください。
【受験者ＩＤを入力しない場合】
これまでに受験者ＩＤを取得していない場合又は「受験資格確認通知書」等の紛失等により「受験者ＩＤ」が不明な場合は，「受験案内」（４ページ）の「３　受験資格の証明」をよく読み，下記方法により受験資格を証明してください。
受験資格の証明について，司法試験委員会が法科大学院に対し，法科大学院課程修了の受験資格の照会を行います（法科大学院課程修了見込であることについても同様です。）。
「受験資格証明」欄は,司法試験委員会が法科大学院に照会して受験資格を確認するために必要なものです。所定の欄に正確に入力してください。
まず，照会に同意する場合，「同意」欄にチェックをします。
次に「学籍番号」欄に法科大学院で付与された学籍番号を左詰めで入力します。学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字として入力し，「－」（ハイフン）が含まれている場合にはハイフンも入力してください。ただし，枠内に入りきらない場合にはハイフンを除いて入力してください。アルファベットと数字が混在している場合，どちらであるか判別できるように丁寧に入力してください。正確に入力しない場合は，法科大学院への照会ができない場合があります。

受験回数

【司法試験受験回数欄】
今回の出願の根拠となる受験資格において,受験回数制限の対象となる試験を受験した場合にはその回数を，受験したことがない場合は空欄のままにしてください。
今回（平成２４年司法試験）の回数は含まれません。受験回数については,「受験案内」（１３ページ）にある「参考３　受験資格確認フロー」で確認してください。
【１回目，２回目欄】
「回数」欄に入力した試験について，「年度」欄には該当する元号を，「年」欄に受験した試験の年を，「種別」欄には受験した試験の種別をそれぞれ選択して入力してください。

希望試験地

受験を希望する試験地を選択してください。

選択科目

論文式試験の選択科目のうち，受験する科目を選択してください。なお，出願後の選択科目の変更はできません。

受験特別措置希望の有無

視覚障害，肢体障害，その他身体に障害等があるため受験特別措置を希望する場合は「有」を，希望しない場合は「無」を選択して入力してください。なお，本欄を「有」とした場合は，司法試験身体障害者等受験特別措置申出書及び障害や傷病の程度を証明する書類等を別途郵送により提出してください。なお，詳細は「受験特別措置実施概要」をご覧ください。

郵便物送付先住所欄

司法試験委員会から送付する郵便物の送付先住所を入力します。アパート名，室番号，同居先まで正確に入力してください。また，「通称名・旧姓」欄に入力した氏名がある場合は，本欄で同じ氏名を入力することができます。
なお，受験票等の郵便物は全て平成２４年４月以降に送付しますので,現住所でなくてかまいません。

連絡先欄

【電話番号１欄】
自宅の電話番号を入力します（自宅に電話がない場合は，携帯電話番号を入力してください。）。
【電話番号２欄】
電話番号１以外で確実に連絡が取れる電話番号について，該当する項目を選択して電話番号を入力してください。
【E-mail欄】
E-mailのメールアドレスを入力します。携帯電話のメールアドレスでも差し支えありません。
なお，E-mail等のメールアドレスがない場合は，入力は不要です。